

してもらうための新しいアイデアや手法を紹介して下さい。皆さまの奮ってのご応募をお待ちしております。また、お近くの

実験ショー名人に参加を呼びかけてみてください。

6月30日(火)締切り 詳細は裏面をご覧ください

- 日 時: 2009年10月31日(土) 13時30分~16時30分(予定) 会 場: 日本科学未来館 みらいCANホール 他 (http://www.miraikan.jst.go.jp/) 〒135-0064 東京都江東区青海2-41

- 催: 科学教育フォーラム実行委員会 (実行委員長:縣秀彦) 援: NPO法人理科カリキュラムを考える会、NPO法人ガリレオ工房、新科学教育フォーラム、オンライン自然科学教育ネットワーク(ONSEN)、 天文教育普及研究会、NPO法人サイエンスEネット、日本科学未来館、サイエンスアゴラ実行委員会 他(予定含む)

概要:

- ○腕に自慢のみなさんによる「科学の鉄人」コンテストで、ステージ方式で実施します。
- ○ステージにおける実験ショーまたはトークで、いかに子どもを引き付け、科学の原理を理解させるかの技量を競います。
- ○出場者の人数は4名(組)の予定です。
- ○制限時間は30分です。
- ○対象はおもに小学生です。
- ○子ども審査員(40名予定)と大人審査員(40名予定)による審査で、今年度の「科学の鉄人」を決定します。

応募にあたっての注意事項:

- ・ステージは、半径3.4mの半円形になります
- ・火気については、アルコールランプやろうそく程度であれば使用可です。(電熱器は使用可です。)
- ・音やにおいについては、極端にひどくなければ大丈夫です。
- ・給排水装置はありません(バケツ等の利用は可)
- ・アシスタントは2名まで可(ただし、旅費・謝金については出場代表者1名分のみです。)
- ・実験に必要な道具や消耗品等はすべてご自身でご用意ください。(その他、詳しいことはお問いあわせください。)
- *初心者コースはなくなりました。
- *例年と異なり会場は広いので、当日の見学者も受け入れます。ただし、審査には参加できません。 また会場の都合上、見学できない場合があります。

プログラム(案): 詳細は変更になる可能性があります。

13:30~16:30 科学の鉄人(サイエンス・ショー)

会場:みらいCANホール(未来館7階)

詳細:

13:30~13:35 あいさつ

13:35~14:05 出場者1

14:15~14:45 出場者2 休憩 15分

15:00~15:30 出場者3

15:40~16:10 出場者4

16:10~16:30 審査・講評など

B 17:00~18:00 ワークショップ・サイエンスプレゼンテーション

会場:イノベーション・ホール (未来館7階)

- ・午前中に実施される未来館主催のコンテスト出場者や科学の鉄人出場者、大人審査員などがプレゼンテーションについて意見交換します。
- ・一般の見学者も参加可能です。
- 18:00~19:00 サイエンスアゴラ2009 開会式
 - ・開会式のなかで、当日の結果について報告があります。
- D 19:00~ 懇親会
 - ・懇親会は例年と異なり、アゴラの参加者と一緒に語り合います。
- *昨年までの様子等は、http://www.sci-fest.org/ を参照してください。)

準備作業日程:

6月30日(火) 出場申し込みの締め切り 書類審査、出場者の決定(予定) 7月4日(土)

7月中 書類審査結果の発表、予稿集原稿や当日の準備についての連絡

発表を希望される方(団体)は、

お名前, e-mailアドレス, ご所属, 連絡先住所(郵便番号・住所), 発表タイトル, 発表概要(400字程度 どこがオリジナルな 内容かやショーの工夫どころなどを明記)

を6月30日(火)までに下記応募先にお送りください(必着)。

- *例年より3ヶ月も早いのでご注意ください!!!
- *審査委員会において事前審査を行うことをお含み置きください。
- *発表される方には旅費等を支給しております。(ただし1名分のみ。)
- *くわしくはお問い合わせ下さい。

科学の鉄人事務局 office09@sci-fest.org

〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 **国立天文台**

学教育フォーラム実行委員長 縣 秀彦(あがたひでひこ)

Tel:0422-34-3929 E-mail: h.agata@nao.ac.jp